

## 令和 7 年度 大牟田市教育委員会 1 月定例会会議録

### 1. 日 時

令和 8 年 1 月 1 5 日 (木)

開会 1 4 時 0 0 分 閉会 1 5 時 1 0 分

### 2. 場 所

大牟田市庁舎 4 階教育長室

### 3. 出席者

教育長：谷本 理佐

委 員：嶋田 桂子、東 秀樹、木場 真帆

### 4. 欠席者

山本 和夫

### 5. 出席事務局職員

事務局長 坂井 尚徳、教育監 平河 良、事務局次長 高口 雅実、

教育みらい創造室長 松葉 茂、同室指導主事 宮崎 紀子、学校教育課長 小宮 武士、  
指導室長 中村 敏明

### 6. 傍聴人数

0 人

### 7. 開会の宣告等

1 4 時 0 0 分、教育長が開会を宣告し、本日の議題について非公開の発議の可否の確認を行った。事務局長から、報告 4 は人事に関する事項であるため非公開が相当と考えられる旨の報告がなされた。これを受けて、教育長から、報告 4 を非公開とすることの発議がなされた。採決の結果、全員一致で非公開とすることと決定した。

### (報告事項)

#### 1 令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果の報告について【指導室】

教育長 令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果の報告について説明をお願いします。

指導室長 令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果の報告について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和 7 年 4 月 1 7 日に実施された令和 7 年度全国学力・学習状況調査結果の概要及び分析・考察並びに学力向上に向けた今後の取組

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員 「質問調査・クロス分析」について、資料 7 ページは算数、1 5 ページは国語と、特定の教科に関するものになっているのはなぜですか。

次に、これは意見ですが、分析の中で、児童生徒に先生方が寄り添い、本当に手厚く指導・支援をされていることが示されていて、子どもたちがそれを感じていることをとてもうれしく思いました。そこで、2 1 ペ

ージの「総合分析・考察」に「ファシリテーターとしての教師の役割が重要」とありますが、今でも十分手厚く指導・支援を行っておられると思いますが、さらにそれに加えて、児童生徒に伴走し、導くためには、今後さらに何が必要となってきますか。

指導室長

最初のご質問につきましては、教科に関する質問は、国語・算数（数学）のどちらにも設定されていて、その中で特徴的なものをピックアップしてお示ししています。子どもたちの表現力等には少し課題を感じておりまして、例えば、「自分の考えが伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表」することは国語科の内容ですので、国語科の正答率とのクロス分析を行ったものです。

委 員

説明があったものの他にも多くの質問があるのですか。

指導室長

全部で70問ほどあります。

また、先ほどのご意見につきましては、先生方が子どもたちに寄り添って、子どもたちもそれを感じていることは調査結果に出ているのですが、子どもたち自身が自分で頑張ったから成長できたとか、こういう学び方がこういうことに繋がったというような、自分の変容や成長を十分に自覚できていないような状況にあります。ですので、今後のファシリテーターとしての先生方の役割としては、子どもが本来持っているものを引き出して、価値付けてあげることがすごく大切だと思っています。丁寧に教え、導くことを大切にしつつ、子どもたちに伴走し、本来持っている力を引き出して、価値付けるような指導観や子ども観を先生方に学んでもらいたいと考えています。そのような対応を十分されている先生も沢山いるのですが、例えば、それを先生方みんなのものとして共有できるようにしていきたいと考えています。

委 員

子どもたちから引き出して、価値付けてあげてをさらにプラスするということですね。

指導室長

どちらかというと、先生がしてくれることで子どもたちが受け身になってしまっていて、自分で問いを立てて解決するというような主体性、それは非認知能力といわれるものでもあります、そのような力を高めたいと考えています。そのような指導をすることによって、今回も低い結果が出ている自己肯定感の向上にも繋がっていくと考えています。

委 員

わかりました。

委 員

理科や英語の調査は何年ごとに実施されますか。

指導室長

3年ごとに行われ、英語は来年度実施されます。

委 員

わかりました。それから、算数・数学について、表現力に課題があるというのはどのような意味でしょうか。

指導室長

例えば、長方形や三角形の面積の求め方は知識及び技能ですが、例えば、長方形に対角線を引くと三角形になりますので、長方形の面積の求め方という知識を使って三角形の面積の求め方を考え、そのことを他の人がわかるように説明するようなことが表現力だといえます。

委 員  
指導室長

言い換えれば、いろいろな知識を使う応用力のようなものですか。

知識及び技能をどのように活用できるか、ということは応用力ですが、表現力は、問題解決の過程を自分が知っている数学的な表現を使って説明するというようなことです。

委 員  
委 員

わかりました。

私も南筑後教育事務所の学力向上推進委員会に参加させていただいて、そこに参加されている先生方がとても頑張っておられて、「少しずつ伸びてきていますよ」との報告を受けていますが、子どもたちが学校で一生懸命やっても、家庭学習の時間が少ないから、やはり基礎が身に付いていない、だから、学校に行っても理解できていないところがあるというお話を伺っています。

タブレットが導入されたのはすごくいいことで、孫もタブレットで学習していて、計算などもどんどん速くするのですが、校長先生は、「この学校はたくさん本を読む子が多いのですが、表現力やいろいろな問題を理解する力が低い」とおっしゃっていました。それはなぜだろうと思っていたら、孫もそうなのですが、タブレットではパーツと目を通していくので、算数の問題などを読んでも、「なんで？」と言います。そこで、それを図に描いてあげると、「うん」と言います。そういう違いがあるのかなと思います。ですので、家庭でも、タブレットに任せるのではなく、お母さんが横で見えて、わからないところは「ここはこうだよ」と言ってあげれば、低学年であれば特にわかるようになると思います。先生任せにするのではなく、家庭が大事なのではないかと思います。基礎を小さい頃からきちんとやっていないために高学年になっても掛け算ができない子もいますし、中学校ではどんどん難しくなりますから、現状をもっと保護者に知らせるべきで、先生方がこれだけ頑張っておられるのですから、家庭の協力があればもっと伸びるのではないかと思います。

指導室長

ありがとうございます。毎月11日を家庭学習の日に設定していて、市から広報したり、学校からも周知していますが、そのようなことをさらに強化していく必要があります。学校も、全国学力・学習状況調査の数値的な結果は示せないところがありますが、学校の傾向や課題などは示しているところですので、様々な機会を捉えて課題等を周知できるよう、校長会などでも話をしておきます。

委 員

先ほどの宿題のことにしてお尋ねしたいのですが、タブレット上で宿題が出されたとして、子どもたちがノートに答えを書き、それを保護者が見た上で先生に提出するといったような形ではなく、タブレット上で完結しているような形がほとんどなのでしょうか。

指導室長

宿題は、従来どおりの漢字、計算、ドリルなどの紙の宿題や、タブレットドリルを自分の状況に応じて取り組むもの、また、例えば、リコーダーを吹いているところを録画してロイロノートで先生に送るものなど、いろいろなパターンがあります。実際に書いたノートを写真に撮って送

るなど、様々な活用をしています、「書く」ことはどの学校も大切にしつつ、ドリル的なものについてはタブレットも活用しています。

学校では、どの子がタブレットドリルをどれだけ解いて、どういう結果だったか、また、どこでつまづいているかなどの進捗状況も把握できるようになっています。

委 員 私たちの時代は全てが紙でしたが、今は、実際に「書く」とことと、タブレットを使って学習状況を把握することとが両立していると考えればよいですね。

指導室長 はい。提出されたものを先生が添削して送ることや、なかなか登校できないような子とソフトを使ってやりとりすることもできます。

教育長 他にありませんか。  
無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。  
(了解する旨の声あり)

## 2 大牟田市母と女性教職員の会陳情について【学校教育課】

教育長 大牟田市母と女性教職員の会陳情について説明をお願いします。

学校教育課長 大牟田市母と女性教職員の会陳情について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和7年11月17日付けで大牟田市母と女性教職員の会が提出した陳情書に示された項目とこれに対する回答

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員 資料2ページの「3 教職員が子どもとしっかり向き合える時間確保のための教育条件整備」の回答の3段落目の3行目の「教育課程調査検討委員会」の構成員は誰で、どのような委員会なのか、また、3ページの4～5行目の「特別支援教育巡回指導員」は、どのような対応をされているのか教えてください。

学校教育課長 1点目の教育課程調査検討委員会は、校長会、教頭会、教務担当者会等の代表者、小・中・特別支援学校の先生方で構成し、教育課程の在り方について協議を行っています。教育委員会事務局としては指導室が担当し、課題整理を行っています。特別支援教育巡回指導員は、会計年度任用職員として採用しており、各学校の要望に応じて、小学校を中心に派遣し、子どもたちの様子を観察しています。

委 員 わかりました。

委 員 児童生徒がサテライトスペースに行った場合、出席扱いになりますか。

学校教育課長 サテライトスペースには校内教育支援センターと同じような役割がありますので、校長判断で出席扱いとなる場合があります。

委 員 ハートフルルームには学習指導員の方がおられますが、サテライトス

ペースについてはどうでしょうか。

学校教育課長      サテライトスペースにはスクールソーシャルワーカーが必ずいますし、学習指導員と同じような役割の人をサポートスタッフとして配置しています。

委 員      わかりました。

委 員      先日、ほしぞら分校に通っている人にお会いしたところ、毎日の生活が楽しいととても喜ばれていました。その人は私より少し年上の人で、不登校になって学校に行けなかったけれど、今勉強し直しているということでした。本当にいろいろなことを学べると感謝されていて、そういう声を聞くと、(昼間の) 中学校に行くことができない子どもたちにとって学びの場があることはとてもいいことだと思いましたので、お伝えしておきます。

学校教育課長      ありがとうございます。

教育長      他にありませんか。

                         無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。  
(了解する旨の声あり)

### **3 令和7年度末人事異動に関する福岡県教職員組合大牟田支部の要求について【学校教育課】**

教育長      令和7年度末人事異動に関する福岡県教職員組合大牟田支部の要求について説明をお願いします。

学校教育課長      令和7年度末人事異動に関する福岡県教職員組合大牟田支部の要求について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 令和7年10月15日付けで福岡県教職員組合大牟田支部が提出した要求書に示された項目とこれに対する回答の概要

教育長      何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員      本議題とは別のことではありますが、7年度に2学期制を導入した小学校の先生方から何か意見が出ていますか。

学校教育課長      通知表の作成が2回になるなど業務の効率化につながった、余裕をもって授業に取り組めるようになったなど、2学期制になってよかったとの意見が出ています。

委 員      では、8年度からの中学校への2学期制の導入については意見が出ていますか。

学校教育課長      期待しているという意見が出ています。

委 員      わかりました。

委 員      この要求書において、要求項目とされているものと「申し入れ事項」

学校教育課長      として示されているものはどのように異なるのでしょうか。

委 員      おそらく、要求項目とされている方は福岡県教職員組合の本部としての項目で、「申し入れ事項」の方は大牟田支部独自の項目ではないかと思われます。

委 員      わかりました。

委 員      資料５ページの「申し入れ事項」の５の下線部の「定年引上げ制度」は、定年年齢の段階的な引上げに伴い、今年度変更された部分ですか。

学校教育課長      はい。前年度と趣旨は同じですが、この表記が追加されたものです。

教育長      他にありませんか。

     無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。  
（了解する旨の声あり）

#### **4 令和８年度教職員の人事について【学校教育課】**

《大牟田市教育委員会会議規則第３条ただし書きの規定により非公開》

##### **（審議事項）**

#### **議案第１７号 大牟田市立学校管理規則の一部改正について【学校教育課】**

教育長      大牟田市立学校管理規則の一部改正について説明をお願いします。

学校教育課長      大牟田市立学校管理規則の一部改正について説明します。

（資料に基づき、以下の内容について説明及び報告）

- ・ 市立中学校及び市立特別支援学校の学年を２学期に分けるに当たり、所要の整備を図るため、規則の一部改正を行うもの。

教育長      何かご質問・ご意見等はありませんか。

委 員      確認ですが、改正後は、８年度の場合、Ⅰ期は４月１日から１０月１３日までで、Ⅱ期は１０月１４日から始まることになりますか。

学校教育課長      はい、そうです。

委 員      「前期」・「後期」を「Ⅰ期」・「Ⅱ期」とする理由は何でしょうか。

学校教育課長      今年度、小学校で、例えば、夏休みが始まる時期を「前期前半の終了」、夏休みが終わって授業が始まる時期を「前期後半のスタート」などと呼んでいましたが、「後半」と「後期」が紛らわしく、それよりも「Ⅰ期前半」や「Ⅰ期後半」などと呼ぶ方がよいと考えたものです。

委 員      わかりました。

委 員      そうすると、冬休み前後の期間は「Ⅱ期前半」・「Ⅱ期後半」という呼び方をするようになりますか。

学校教育課長      はい、そうです。

教育長      他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。  
(了解する旨の声あり)

(協議事項)

**協議1 「教育委員会だより」第32号の紙面について【教育みらい創造室】**

教育長 「教育委員会だより」第32号の紙面について説明をお願いします。  
教育みらい創造室長 「教育委員会だより」第32号の紙面について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明及び報告)

- ・ 広報おおむた3月1日号に掲載する「教育委員会だより」第32号の紙面案

教育長 何かご質問・ご意見等はありませんか。  
委員 「上内小学校 創立150周年」と「玉川小学校 創立140周年」の見出しについては、お祝い事ですので、それらしく文字を装飾してはどうでしょうか。また、「上内っ子米」販売の写真にお子さんの顔が大きめに写っていますが、掲載しても大丈夫でしょうか。最後に、学校教育功労者表彰は今年度で10年目ということですので、文中にその旨を追加してはどうでしょうか。  
教育みらい創造室長 創立記念行事の見出しにつきましては、ご意見のように広報課に依頼します。  
教育みらい創造室指導主事 「上内っ子米」販売の写真につきましては、保護者にご了承をいただいています。  
教育みらい創造室長 学校教育功労者表彰につきましては、ご意見のように追加します。  
委員 学校教育功労者表彰の受賞者のうち読書ボランティアの方々のお名前の並び順は、ミシンボランティアの方々と同じように団体、個人の順にしてはどうでしょうか。  
教育みらい創造室長 団体、個人の順に修正します。  
教育長 他にありませんか。  
無いようでしたら、ご意見を踏まえて修正した上で、「広報おおむた」3月1日号に掲載しますので、よろしくをお願いします。  
(了解する旨の声あり)

閉会 15時10分